

H22年度 第1回山梨県臨床工学技士会理事会議事録

H22年4月8日(木) 16:00~18:00 原口内科・腎クリニック

出席 大久保(塩川病院)、高橋(原口内科クリニック)、藤巻(市立甲府病院)、石井(甲府城南病院)、横森(東甲府医院)、真田(県立中央病院)、長田(鈴木ネフロクリニック)、細川(甲陽病院)、佐野(飯富病院)、筒井(都留市立病院)、成田(東甲府医院)、長嶺(山梨大学病院)、飯窪(甲府共立病院)、小林(身延山病院)

委任欠席 岩間(国立甲府病院)

1. 第2回心電図セミナーの反省について

参加者数、会計、アンケート結果の集計について事務局より説明があった。参加者数は臨床工学技士34名、看護師32名、メーカー3名、計69名、当日不参加者が13名いた。予算についても、予定通りに実施できた。アンケート結果では、「モニターの基礎、不整脈についても、分かりやすかった」という意見が多数であった。また、意見として、「不整脈に関する講義の時間を多くしてほしい」「不整脈時の治療や対応なども知りたかった」などがあった。また、昨年行われた、体外循環セミナーにおいて、ペースメーカーやPCIや人工心臓、心電図なども合わせて「循環器セミナー」とし実施したいと計画されていたが、アンケート結果やセミナー時間などを協議したが、本年度も昨年度と同様に実施し、内容を濃くする事となった。体外循環、循環器セミナーについては、担当者と内容について検討し実施する事となった。

2. 甲信越臨床工学技士学術集会について

プログラム(仮)が新潟県臨床工学技士会から送付されたので確認した。山梨県からはワークショップ1演題、一般演題6演題が集まった。プログラムは完成しだい、全会員施設に配布する。マイクロバスでの参加希望者は9名、細川理事が担当となり、乗客名簿、連絡先、バスと運転手の手配をお願いした。

バス行程

AM2:30 都留市立病院→AM3:30 原口腎内科クリニック→AM8:30 新潟朱鷺メッセの予定で運航する。

3. 山梨県臨床工学技士会、一般社団法人山梨県臨床工学技士会設立総会について

日時 H22年6月6日(日)

場所 市立甲府病院 会議室

内容

山梨県臨床工学技士会、一般社団法人山梨県臨床工学技士会設立総会

講演、ランチョンセミナー (仮)「旭化成メディカル プラソーバ装置に関する講演」

東京女子医科大学病院 臨床工学技士 相馬先生

5月中旬に総会案内、総会資料、一般社団法人山梨県臨床工学技士会定款(案)と委任状を会

員宛てに送付する。総会にて承認された後、1週間以内に新定款を登記する事で、晴れて一般社団法人山梨県臨床工学技士会が発足となる。設立記念総会なので、顧問の先生などを決めて、招待する事も検討したが、総会までに日数が少ない事もあり、来年度の検討課題とした。また、新聞やテレビなどでも取り上げてもらえる様に働きかけてみる事も必要となった。また、準備として総会前に臨時理事会を5月20（木）に開催する事となった。

4. 会誌について

会誌の下刷りが終わり、修正した後、4月19日に完成する事が細川編集委員より報告された。基礎原稿、各施設アンケート結果集計などを掲載し、広告は前年度と同様程度、集まった。完成した会誌は会員宛てに送付する事となった。

5 急性血液浄化 WG について

4月3日（土）に日本医工学治療学会にて、ワーキンググループの活動報告について大久保会長が発表を行い報告があった。今後も月1回程度集まり検討を重ね、最終的にはマニュアル形式にして行く。

6. 山梨県臨床工学技士会ゴルフコンペについて

参加人数が少なくなりましたが、希望者のみで行う事となった。

7. 第2回呼吸療法セミナーについて

日時 平成22年7月4日（日） AM8：30～PM4：30

場所 南アルプス桃源文化会館

参加費 会員3,000円 非会員5,000円、学生2,000円

内容、プログラム（案）について検討を行った。ランチョンセミナーを行うため、会場を市立甲府病院から南アルプス桃源文化会館へ変更した。今回のセミナーは事前参加登録、参加費振り込み制とする事となった。申し込みはメールにて受付、振り込み確認後、参加証を送付する方法とする。また、プログラムは製本し、参加出来なかった人でも購入できる様にする事となった。セミナー案内は各施設に送付し、HPにも掲載する。また、看護協会、理学療法技師会の後援も依頼し、来年度からは三学会呼吸療法認定士の点数認定セミナーに出来る様に申請する。また今後は、呼吸ケアセミナーとも協力して行きたい。

以上の議案について了承され閉会した。

以上

次回 山梨県臨床工学技士会臨時理事会 H22年5月20日（木）PM4：00～

場所 原口内科クリニック内